本文

官報　第七千二百七十三號　明治四十年九月二十五日　水曜日　印刷局

○訓令

陸軍省訓令丙第二十四號

明治四十年度當省所管歳入歳出科目表中ヘ左記ノ通增設ス　陸軍一般

明治四十年九月二十五日　陸軍大臣　子爵寺內正毅

△印增設

歳出經常部

款	項	目	節
軍事費			
	修繕費		
			本位ニ
		△	元基機關廠兵六區上屯鎭會所外七棧橋糧食倉庫修繕費
	雜給及雜費		
		給與	
			本位ニ
		△特別手當	

統監府訓令第二十號

明治三十九年統監府訓令第十二號統監府鐵道管理局出納官吏及出納員任命規程中左ノ通改正ス

本令ハ明治四十年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十年九月十九日

統監代理

韓國駐箚軍司令官　男爵長谷川好道

第一條第一項中第一號ヲ左ノ如ク改ム

一　總務部、平壤出張所及鎭南浦理事務所ニ主任出納官吏、主任物品會計官吏及出納員龍山出張所ニ主任物品會計官吏

第四條第一項ヲ左ノ如ク改ム

分任出納官吏及分任物品會計官吏ハ統監府鐵道管理局長官ノ定ムル主任出納官吏及主任物品會計官吏ノ主管區域ニ從ヒ各主任官吏ノ所屬トス

同條第二項但書中龍山出張所ヲ總務部ト改ム

○告示

陸軍省告示第二十三號

本年勅令第二百九十一號ニ依リ國債證券ニ代用スル株券ノ價格ハ各地方ニ於ケル前月交通關係上止ムヲ得サルトキハ前々月中ノ平均市場價格ノ十分ノ八ノ額トス但シ取引所ナキ地方ニ在リテハ最近取引所ニ於ケル取引價格ニ依ル

明治四十年九月二十五日　陸軍大臣　子爵寺內正毅

文部省告示第二百五十一號

私立米本圖書館ヲ千葉縣香取郡久賀村ニ設置ノ旨設立者ヨリ開申セリ

明治四十年九月二十五日　文部大臣　牧野伸顯

文部省告示第二百五十二號

奈良縣宇智郡五條町ニ設置セル宇智郡五條町外三箇村學校組合立五條實業學校ノ組織ヲ變更シテ明治四十年四月ヨリ町立ト爲シ商業學校規程乙種程度竝徒弟學校程度ニ改メ五條町立五條實業學校ト改稱ノ件認可セリ

明治四十年九月二十五日　文部大臣　牧野伸顯

遞信省告示第五百七十三號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治四十年九月二十五日　遞信大臣　山縣伊三郎

	英貨	佛貨	米貨	獨貨	墨貨	壞地利洪牙利貨幣
一バウンド	一圓二付2/0½即チ九四・七五九二	一フランク	一ダラー	一マルク	一フロリン	一クローネ（現）一コロナ（舊）
一シルリング	一圓二付二十「シルリング」〇・九四八〇	一圓二付二「フランク」五十五・九三〇九	二〇・五一二	一圓二付49½即チ四十九「セント」六二五	一圓二付二「マルク」〇七「フェン」ニ三八三	一圓二付二「クローネ」四十一「セント」〇三六
一ペンニー	一圓二付二「ペンニー」五〇〇	一圓二付二「フランク」五十五「サンチーム」八二〇	二〇・五一二	一圓二付四八・二二〇	一圓二付二「フロリン」二十一「セント」〇三六	一圓二付二「コロナ」四十一「ヘルレル」九五五

文本

（備考）

（甲）……

（乙）……

（丙）……

（丁）……

（戊）……

（己）……

（庚）……

（辛）……

（壬）……

（癸）……

（子）……

（丑）……

（寅）……

（卯）……

（辰）……

（巳）……

（午）……

（未）……

（申）……

（酉）……

（戌）……

（亥）……

（備考）

（甲）……

（乙）……

（丙）……

（丁）……

（戊）……

（己）……

（庚）……

（辛）……

（壬）……

（癸）……

（子）……

（丑）……

（寅）……

（卯）……

（辰）……

（巳）……

（午）……

（未）……

（申）……

（酉）……

（戌）……

（亥）……

第7273号　本文

第7273号 本文

國名	取扱局	代金引換金額ノ制限	金額ヲ表示スヘキ貨幣	代金引換ノ取扱又ハ其ノ金額ノ低減ノ許否	上記ノ請求書ヲ發送スヘキ官署名
獨逸	國內總テノ局	八百「マルク」	Mark及Pfennig	許	名宛局
在外獨逸郵便局 マロック	「カサブランカ」、「フェズ」、「ララシユ」、「マラケッシユ」、「マザガン」、「モガドール」、「ラバット」、「サッフィー」、「タンジェー」、「テッーアン」	八百「マルク」	Mark及Pfennig	許	名宛局
土耳古	「コンスタンチノープル」	八百「マルク」	Mark及Pfennig	許	名宛局
	「ベールート」、「ジャッファ」、「ジェルユサレム」、「スミルヌ」	八百「マルク」	Mark及Pfennig	許	名宛局
獨逸保護國 獨領東亞弗利加	「バガモヨ」、「ダルエスサラム」、「キルワ」、「リンヂ」、「ミキンダニ」、「モホロ」、「パンガニ」、「サダニ」、「タンガ」	八百「マルク」	Mark及Pfennig	許	名宛局
獨領南西亞弗利加	「アウス」、「ベザニエン」、「キベオン」、「ゴバビス」、「グルートフォンタイン」、「カリビッブ」、「ケートマンスシープ」、「クップ」、「リューデリッツブフト」、「オカハンジア」、「オマルル」、「オタウ井」、「オウトヨ」、「ラマンスドリフト」、「レホボート」、「スワコプムンド」、「ウサコブ」、「ヴァルムバード」、「ウ井ンドヘーク」	八百「マルク」	Mark及Pfennig	許	名宛局
カメルーン	「ブエア」、「カムポー」、「デュアラ」、「エデア」、「クリビー」、「リオ、デル、ライ」、「ヴイクトア」	八百「マルク」	Mark及Pfennig	許	名宛局
膠州	李村、四方、青島	八百「マルク」	Mark及Pfennig	許	名宛局
獨領新ギネー	「ベルリンハーフェン」、「フィンシユハーフェン」、「フリードリヒ、ウ井ルヘルムスハーフェン」、「ヘルベルツヘーヘ」、「ケーヴィーング」、「キータ」、「シンプソンハーフェン」、「ステファンスオルト」				
サモア	「アピア」	八百「マルク」	Mark及Pfennig	許	名宛局
トゴ	「アゴメパリメ」、「アネロヨウ」、「ロメ」	八百「マルク」	Mark及Pfennig	許	名宛局
墺地利	國內總テノ局	一千「クーロンヌ」	Couronne及Denier	許	名宛局
白耳義	國內總テノ局	一千「フランク」	Franc及Centime	許	名宛局
丁抹（「フェロエ」群島及「イスランド」ヲ含ム）	國內總テノ局	七百二十「クーロンヌ」	Couronne及Öre	許	名宛局
佛蘭西（「モナコ」公國ヲ含ム）	國內總テノ局	一千「フランク」	Franc及Centime	許	名宛局
亞爾是利	國內總テノ局	一千「フランク」	Franc及Centime	許	名宛局
洪馬利	國內總テノ局	一千「クーロンヌ」	Couronne及Denier	許	名宛局
伊太利	國內總テノ局	一千「フランク」	Franc及Centime	許	Direction Generale des postes (1re Division 2e Bureau à Rome
伊國郵便局	在歐羅巴土耳古「アルバニー」州「デュラッゾー」、「ジャニナ」及「スキュタリ」、在「クリート」島「カネー」、在「トリポリ」聯政國「ベンガジ」及「トリポリ」並在「サン、マラン」共和國	一千「フランク」	Franc及Centime	許	Direction Generale des postes (1re Division 2e Bureau à Rome
伊國殖民地 エリトレー	國內總テノ局	一千「フランク」	Franc及Centime	許	Direction Générale des postes (1re Direction 2e Bureau) à Rome
歷山堡	國內總テノ局	一千「フランク」	Franc及Centime	許	名宛局
那威	國內總テノ局	七百二十「クーロンヌ」	Couronne及Öre	許	名宛局
和蘭	國內總テノ局	五百「フロリン」	Florin及Cent	許	名宛局
蘭領印度	國內總テノ局	五百「フロリン」	Florin及Cent	許	名宛局
羅馬尼	國內總テノ局	一千「フランク」	Franc及Centime	許	中央郵政廳
瑞典	國內總テノ局	七百二十「クーロンヌ」	Couronne及Öre	許	中央郵政廳
瑞西	國內總テノ局	一千「フランク」	Franc及Centime	許	名宛局

遞信省告示第五百七十七號

來十月一日ヨリ外國小包郵便物ノ取戻若ハ名宛變更又ハ代金引換外國小包郵便物ノ代金引換ノ取消若ハ其ノ金額ノ低減ニ關スル請求書ヲ宛ツヘキ外國官署左ノ如シ

明治四十年九月二十五日　遞信大臣　山縣伊三郎

國名	名宛先
獨逸	名宛局
獨逸保護國及在外國獨逸郵便局	名宛局
亞然的音共和國	中央郵政廳 Direction Générale des Postes à Buenos-Aires.
墺地利	名宛局
在「ルヴァン」墺國郵便局	名宛局
白耳義	白耳義國鐵道廳 Administration des chemins de fer de l'Etat belge à Bruxelles.
「ボスニー、ヘルゼゴヴィヌ」	名宛局
勃爾瓦利	名宛局
智利	中央郵政廳 Direction Générale des Postes à Santiago.
古倫比亞共和國	中央郵政廳 Direction Générale des Postes à Bogota.
丁抹	名宛局
丁抹領「フェロー」諸島及「アイスランド」島	名宛局
丁抹領「グリーンランド」島	中央郵政廳 Administration Centrale des Postes à Copenhague.
丁抹領西印度	「セント、トーマス」郵便局 Bureau de poste à St-Thomas.
「ドミニカ」共和國	中央郵政廳 Direction Générale des Postes à St-Domingue.
埃及	中央郵政廳 Direction Générale des Postes à Alexandrie.
西班牙	中央郵政廳 Direction Générale des Postes à Madrid.
佛蘭西	名宛停車場 (Gare)
古爾西	名宛取扱所 (Agence) 又ハ停車場 (Gare)
亞爾是利	名宛取扱所 (Agence) 又ハ停車場 (Gare)
佛蘭西殖民地（印度支那ヲ除ク）	名宛局
印度支那佛蘭西殖民地	「ハノイ」郵政廳 Direction Générale des Postes et des Télégraphes à Hanoï.
希臘	中央郵政廳 Direction Générale des Postes à Athènes.
洪馬利	名宛局
伊太利	名宛局
歷山堡	名宛局
滿得涅各羅	名宛局
那威	名宛局
和蘭	名宛局
和蘭殖民地 東印度	名宛局
和蘭殖民地 「アンチーユ」（キユラサオ）	「ウイレンスタ」中央財務廳 Administration Centrale des Finances à Willemstad.
和蘭殖民地 「ギアーヌ」（シユリナム）	「パラマリボ」郵便局 Bureau de poste à Paramaribo.
白露	中央郵政廳 Direction Générale des Postes et des Télégraphes (Section des réclamations) à Lima.
波斯	名宛交換局又ハ中央郵政廳 Administration Centrale des Postes à Téhéran.
葡萄牙	名宛局
葡萄牙殖民地	名宛局
羅馬尼	中央郵政廳 Direction Générale des Postes à Bukarest.
露西亞（芬蘭ヲ含ム）	中央郵政廳 Direction Générale des Postes à St-Pétersbourg.
「サルヴァドル」	中央郵政廳 Direction Générale des Postes à San Salvador.
塞爾維	中央郵政廳 Direction Générale des Postes à Belgrade.
暹羅	中央郵政廳 Direction Générale des Postes à Bangkok.
瑞典	中央郵政廳 Direction Générale des Postes à Stockholm.
瑞西	名宛局
突尼斯	名宛局
土耳古	中央郵政廳 Direction Générale des Postes à Constantinople.
「ウルゲー」	中央郵政廳 Direction Générale des Postes à Montevideo.
「ヴェネズエラ」	交換局

遞信省告示第五百七十八號

明治三十七年六月遞信省告示第三百十七號外國電報料金表第二表韓國地方ノ部中「宣川」ノ項ノ下「*〇・三〇」トアルヲ「〇・三〇」ト改正シ「永同」ノ項ノ次ニ左ノ通追加シ來十月一日ヨリ施行ス

明治四十年九月二十五日　遞信大臣　山縣伊三郎

永興	〇・三〇
温井	〇・三〇

遞信省告示第五百七十九號

本月二十六日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十年九月二十五日　遞信大臣　山縣伊三郎

桃谷電信取扱所　大阪市南區天王寺堂ケ芝町桃谷停車場（關西鐵道株式會社）（大阪高津局）
京橋電信取扱所　大阪府東成郡鯰江村京橋停車場（同）（今福局）
北宇智電信取扱所　奈良縣宇智郡北宇智村北宇智停車場（同）（五條局）

遞信省告示第五百八十號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十年九月二十五日　遞信大臣　山縣伊三郎

名稱　松代郵便局　位置　長野縣埴科郡松代町

統監府告示第百二十三號

左記郵便所ヲシテ其ノ開始ノ日以降當分ノ內明治三十七年五月遞信省令第三十七號ニ依リ軍人軍屬ノ振出ス通常爲替ノ取扱ヲ爲サシム

明治四十年九月十八日　統監代理 韓國駐箚軍司令官　男爵長谷川好道

所名　新浦郵便所　位置　咸鏡南道北靑郡南陽社新浦里

統監府告示第百二十四號
明治四十年十月一日ヨリ左記郵便所ニ電信事務ヲ開始ス但シ諺文電報ハ之ヲ取扱ハス
明治四十年九月十九日　統監代理　韓國駐箚軍司令官　男爵長谷川好道
所名　溫井郵便所　位置　平安北道雲山郡古面査下里溫井站

統監府告示第百二十五號
明治四十年九月三十日限リ左記郵便電信取扱所ヲ廢止ス同所ニ於テ取扱セル事務ハ下記郵便所之ヲ承繼ス
明治四十年九月十九日　統監代理　韓國駐箚軍司令官　男爵長谷川好道
所名　雲山郵便電信取扱所　位置　平安北道雲山郡雲山邑　承繼所名　溫井郵便所

統監府告示第百二十六號
明治四十年十月一日ヨリ左記郵便局ヲ設置ス
明治四十年九月十九日　統監代理　韓國駐箚軍司令官　男爵長谷川好道
局名　間島（カントウ）郵便局　位置　間島六道溝龍井村

正誤

一昨二十三日遞信省告示第五百六十四號中國名丁抹ノ下「グレンランド、フエロエ」ハ「グレンランド」、「フエロエ」同「モヘリ」ノ下Receoeur ハ Receveur 同南濠太剌利(甲)ノ下 Adelaide ハ Adelaïde ノ誤モ同新西蘭及「クック」諸島(甲)ノ下 Secretary ノ次及同「ザンジバル」ノ下 Poste ノ次ニ數モノヲ脫ス同「ホンジュラス」(共和國)及同白耳義ノ下 reclamations ハ réclamations 同暹羅ノ下 despostes ハ des postes 同行 telegraphes ハ télégraphes 同告示第五百六十九號國名中獨逸保護國ノ下角括弧內「ドコ」ハ「トゴ」同在外國伊太利局ノ下角括弧內「シャニナ」ハ「ジャニナ」ノ誤モ誤
同上告示第五百六十四號中國名「メイヨツト」ノ下 Dzaondzi ハ Dzaoudzi 同「ベチュアナランド」ノ下「ハ」ノ誤モ誤植　遞信省參事官

○授爵、敍任及辭令

○明治四十年九月二十三日
依勳功特陞授伯爵　正二位勳一等子爵　田中光顯
依勳功特陞授伯爵　從二位勳一等子爵　香川敬三
依勳功特陞授伯爵　從二位勳一等子爵　大給恆
依勳功特陞授子爵　從二位勳一等男爵　伊東巳代治
依勳功特陞授子爵　從二位勳一等男爵　花房義質
依勳功特陞授子爵　正三位勳一等文學博士男爵　末松謙澄
依勳功特陞授子爵　正三位勳一等男爵　金子堅太郎
依勳功特陞授子爵　正三位勳一等男爵　渡邊千秋
依勳功特陞授子爵　正三位勳一等法學博士男爵　田尻稻次郎
依勳功特陞授子爵　從三位勳一等醫學博士男爵　橋本綱常
依勳功特授男爵　正三位勳三等　濱尾新
依勳功特授男爵　從三位勳二等　岩佐純
依勳功特授男爵　從三位勳二等　松尾臣善
依勳功特授男爵　從三位勳三等　關義臣
依勳功特授男爵　正四位勳四等　武井守正
依勳功特授男爵　正四位勳二等　目賀田種太郎
依勳功特授男爵　正四位勳一等功四級　中村雄次郎
依勳功特授男爵　從四位勳二等醫學博士　岡玄卿
依勳功特授男爵　從四位勳五等　高橋是清

○明治四十年九月二十三日
敍正六位　從六位　櫻井基正
陞敍高等官二等　臺灣總督府技師正五位勳四等　高木友枝
任法制局參事官　正七位　馬場鍈一
敍高等官六等
任關東都督府事務官　關東都督府通信事務官正六位勳五等　加藤順次郎
敍高等官三等
兼任關東都督府通信事務官　關東都督府事務官正六位勳五等　加藤順次郎
敍高等官四等
陞敍高等官五等　關東都督府警視正七位勳六等　吉田嘉一郎
陞敍高等官五等　關東都督府法院檢察官正七位　八橋容
陞敍高等官五等　關東都督府法院判官正七位　佐藤喜多松
陞敍高等官六等　關東都督府法院判官正七位　和氣甚八郎
任關東都督府通信事務官　關東都督府通信技師從七位勳六等　八代與喜治
敍高等官七等　關東都督府通信事務官補從七位　最所文二
兼補海軍教育本部第二部長　海軍教育本部第一部長海軍少將　伊地知彥次郎
六級俸下賜（以上九月二十三日內閣）　法制局參事官　馬場鍈一
特旨ヲ以テ位一級被進　國幣中社氣多神社宮司從六位　櫻井基正
皇太子殿下韓國御渡航並九州中國四國行啓供奉被仰付
東宮武官長男爵　村木雅美
東宮侍從長侯爵　木戶孝正
侍醫　相磯慥
東宮武官　田內三吉
東宮武官　黑水公三郎
侍醫　伊勢錠五郎
東宮侍從子爵　大迫貞武
東宮侍從子爵　有馬純文
東宮武官　秋澤芳馬
東宮侍從　高辻宜麿
東宮侍從　原恆太郎
東宮主事子爵　錦小路在明
（各通）

學習院敎課授業ヲ囑託ス　休職東京高等師範學校敎諭　鈴木靜
但奏任待遇
手當一箇年五百四拾圓下賜（以上九月二十三日宮內省）　學習院敎課授業囑託　鈴木靜
京都府ヘ出張ヲ命ス（九月二十三日內務省）　內務省參事官　井上友一
免本職補海軍敎育本部部員　海軍敎育本部出仕海軍少佐　吉田孟子
免本職補海軍敎育本部副官兼部員　海軍敎育本部部員海軍少佐　坂本則俊
免本職並兼職補海軍敎育本部部員　海軍砲術學校敎官兼分隊長海軍少佐　正木義太
免本職補海軍敎育本部第三部長　海軍敎育本部第二部長海軍機關大佐　山崎鶴之助
二級俸下賜（以上九月二十三日海軍省）　東京控訴院檢事長檢事法學博士　倉富勇三郎
熊本地方裁判所檢事トシテ勤務中同廳第二刑事部カ被告安永牛松ニ對スル毆打創傷被告事件ニ付言渡シタル有罪ノ判決ハ未タ確定セサルモノナルニ之ヲ確定セルモノト誤信シ明治四十年三月二十八日其刑ノ執行ヲ指揮シタルヨリ終ニ同人ヲシテ刑期外七日間服役セシムルニ至リタルハ其職務ヲ怠リタルモノトス因テ文官懲戒令ニ依リ譴責ス（以上九月十九日司法省）　檢事　澤井重藏
補栃木區裁判所判事　宇都宮地方裁判所判事　宮澤清作
補熊谷區裁判所判事　仙臺地方裁判所判事　小田切協三
補太田水戸地方裁判所管內區裁判所判事兼水戸區裁判所判事　豫備判事（靜岡地方裁判所）　倉本齊
補大田原區裁判所判事　豫備判事（東京地方裁判所）　福永專八
栃木區裁判所判事　宮澤清作
熊谷區裁判所判事　小田切協三
太田區裁判所判事　倉本齊
大田原區裁判所判事　福永專八
（各通）
十一級俸下賜（以上九月二十一日同）
兼補佐賀區裁判所判事　佐賀地方裁判所判事　小野萬吉
兼補佐賀地方裁判所判事　佐賀區裁判所判事　山本伊吉
司法官試補　久保田美英
司法官試補　園田嫡男
（各通）
大阪區裁判所檢事代理ヲ解ク
大阪區裁判所檢事代理ヲ命ス（以上九月二十三日同）　司法官試補　兼松謙太郎
本俸四級俸下賜　京都帝國大學福岡醫科大學敎授　中山森彥
本俸六級俸下賜　京都帝國大學法科大學敎授　神戶正雄
本俸八級俸下賜　東京帝國大學農科大學敎授農學博士　鈴木梅太郎
十二級俸下賜　岡山醫學專門學校敎授　掛谷令三
本俸七級俸下賜　京都帝國大學福岡醫科大學助敎授　住田正雄
外科學第二講座擔任ヲ命ス　京都帝國大學福岡醫科大學敎授　中山森彥
財政學講座擔任及經濟學第三講座分擔ヲ命ス　京都帝國大學法科大學敎授　神戶正雄
農藝化學第二講座擔任ヲ命ス　東京帝國大學農科大學敎授農學博士　鈴木梅太郎
外科學第二講座擔任ヲ免ス（以上九月二十一日文部省）　京都帝國大學福岡醫科大學助敎授　住田正雄
學術上取調ノ爲長野、山梨ノ二縣下ヘ出張ヲ命ス（九月二十一日東京帝國大學）　東京帝國大學農科大學助敎授　諸戶北郎

靜岡縣工業試驗場長ヲ命ス（九月二十一日農商務省）　靜岡縣工業試驗場技師　牧瀨三郎
帝國鐵道廳名古屋建設事務所所管線路區內吾妻在勤ヲ命ス（九月十二日遞信省）　帝國鐵道廳技師　九瀨保太郎
宮崎縣下東洋製材株式會社本年九月七日付屆出落成電氣工作物ノ檢查ヲ命ス　通信技師　兒島牛五郎
佐賀縣下芳谷炭坑株式會社本年九月四日付屆出落成電氣工作物ノ檢查ヲ命ス　通信技師　肥田丈夫
（各通）
福岡縣下ヘ出張ヲ命ス　海事局技師　越智誠二
　海事局技師　伊藤宅治
秋田縣下ヘ出張ヲ命ス（以上九月二十日同）　海事局技師　山內幸吉郎
帝國鐵道廳福知山建設事務所所管線路區內園部在勤ヲ命ス（以上九月二十一日同）　帝國鐵道廳技師　鈴木勝丸
檢查官森本邦治郎出張中第一部第一課長代理ヲ命ス（九月二十三日會計檢查院）　檢查官　大島永憲
九級俸下賜但當分年俸參拾圓（九月二十一日巖手縣）　巖手縣立農學校敎諭　池松常記
十一級俸下賜（九月十九日山形縣）　山形縣立米澤高等女學校敎諭　富永周太
年俸七百圓下賜（八月三十一日秋田縣）　秋田縣水產試驗場技師　近藤唯介
八級俸下賜（九月十六日同）　秋田縣立橫手中學校長　渡部鐳
年俸參拾圓下賜（九月十九日福井縣）　福井縣農業技師　鶴卷恆太

正誤

本月二十一日敍任及辭令欄四二五頁上段篠原牛五郎ハ篠澤牛五郎ノ報告誤
一昨二十三日本欄四五七頁下段阪井重季ハ阪井重季ノ誤植
宮內書記官

○宮廷錄事

○御陪食　一昨二十三日正午十二時威仁親王、博恭王兩殿下ヲ宮中ノ午餐ニ召サセラレ德大寺內大臣、東鄕海軍大將、伊東元帥、齋藤海軍大臣、山本海軍大將、井上海軍大將、岡澤侍從武官長、花房宮內次官、日高、片岡、上村、有馬、瓜生、橋元、出羽ノ各海軍中將、村上海軍主計總監、堤宮中顧問官、三須海軍中將、米田侍從、井上侍從武官、坂本海軍中將、宮原海軍機關中將、鹿野、富岡ノ兩海軍中將、小倉、山田ノ兩海軍少將、黑部海軍造船總監、加藤海軍次官、木村海軍軍醫總監、武富、玉利、大久保、寺垣ノ各海軍少將、澤海軍造兵總監、坂本海軍少將、海軍軍醫大監矢部辰三郎、海軍大佐財部彪、海軍機關大佐船橋善彌、海軍中佐眞田鶴松、同加藤寬治、海軍少佐飯田久恆、同坂本則俊、海軍主計少監久野工ヘ御陪食仰付ケラレタリ

○爵記奉授式　一昨二十三日午前十時三十分宮中ニ於テ爵記奉授式ヲ行ハセラレタリ

○皇族發著　載仁親王殿下ハ御職務ヲ以テ本月二十日御出發千葉縣下ヘ御出張アラセラレ、載仁親王妃智惠子殿下ハ一昨二十三日御出發島根縣下ヘ御旅行アラセラレタリ

第7273号　本文

第7273号 本文

○彙報

○官廳事項

○應聘 東京控訴院檢事長檢事法學博士倉富勇三郎ハ本月十九日韓國政府ノ應聘ヲ許可セラレタリ

○官吏發著 山口諸陵頭ハ本月二十二日出發京都、大阪二府及兵庫縣外六縣下ヘ、閑院宮家令松井修德ハ一昨二十三日出發島根縣下ヘ孰モ出張セリ

石井由良要塞司令官ハ由良要塞砲兵聯隊第三期檢閲視察ノタメ淡路福良地方ニ向ヒ本月十七日、西島第六師團長ハ特命檢閲使隨行ノタメ鹿兒島地方ニ向ヒ、石原步兵第十一旅團長ハ步兵第四十五聯隊特命檢閲ニ付キ隨行竝ニ第四期檢閲實施ノタメ同地ニ向ヒ同十九日、谷田步兵第十旅團長ハ步兵第四十四聯隊第四期檢閲及同聯隊特命檢閲ニ付キ隨行ノタメ高知地方ニ向ヒ、第一師團參謀長星野金吾ハ特命檢閲使隨行ノタメ下志津佐倉衞戍地ニ向ヒ同二十日、淺田第十二師團長ハ要塞演習實視ノタメ伊萬里地方ニ向ヒ同二十一日、加藤廣島灣要塞司令官ハ廣島灣要塞砲兵聯隊射擊演習視察ノタメ島根縣安濃郡志學地方ニ向ヒ一昨二十三日孰モ出發●特命檢閲ノタメ松山衞戍地ヘ出張ノ土屋第十一師團長及同師團長ニ隨行ノ同師團參謀長齋藤力三郎、步兵第三十三聯隊檢閲射擊竝ニ第四期末檢閲ノタメ愛知縣渥美郡高師原附近ヘ出張ノ田部步兵第五旅團長ハ本月十八日孰モ歸著●仙波步兵第十八旅團長ハ名譽射擊實施ニ際シ臨場ノタメ鯖江ニ向ヒ同日出發同十九日、曩ニ青森縣西津輕郡鰺ケ澤、木造及青森附近ヘ出張ノ島村步兵第四旅團長ハ同二十日孰モ歸著セリ

曩ニ造兵監督官トシテ英國ヘ出張ノ海軍造兵大技士小山十万洲ハ本月十九日歸朝セリ

臺灣總督府稅關監視官山口利文ハ本月二十一日上京セリ

樺太廳事務官尾崎勇次郎ハ本月二十日上京セリ

曩ニ會計實地檢査ノタメ出張ノ檢査官補阪饒次郎ハ本月二十一日歸京セリ

曩ニ上京ノ下岡秋田縣知事ハ本月二十二日出發歸任セリ

○官吏卒去及死去 陸軍砲兵中佐從五位勳四等功四級鹽田長秀ハ本月十九日卒去シ後備陸軍步兵少尉正八位勳六等下村通治ハ同一日、魚津區裁判所判事判事正六位井上榮太郎ハ同十四日孰モ死去セリ

司法及監獄

○辯護士名簿登錄 高知縣士族川田久信ノ請求ニ依リ本月十四日岡山地方裁判所檢事局ニ於テ辯護士名簿ニ登錄セリ

○辯護士名簿登錄換 京都地方裁判所所屬辯護士谷口重顯ノ請求ニ依リ本月十八日東京地方裁判所檢事局ニ於テ辯護士名簿ノ登錄換ヲ爲セリ

○在監人員 本年七月末日現在在監人員左ノ如シ(△印ハ減)

	四十年七月末日現在 男	女	計	同年六月末日現在	三十九年七月末日現在	増減 前月比較	前年比較
囚人	四五、三七一	二、六三七	四八、〇〇八	四八、二七八	四八、七七三	△二七〇	△七六五
刑事被告人	四、〇二四	一八四	四、二〇八	四、〇四〇	三、五九九	一六八	六〇九
懲治人	九四八	九九	一、〇四七	九九〇	六六三	五七	三八四
別房留置人	六八	二	七〇	九〇	九三	△二〇	△二三
乳兒	三七	三〇	六七	六五	五四	二	一三
總計 監獄	四九、四八四	二、八二三	五二、三〇七	五二、四〇一	五二、〇三二	△九四	二七五
總計 留置場	九六四	一二九	一、〇九三	一、〇六二	一、一五〇	三一	△五七
總計 計	五〇、四四八	二、九五二	五三、四〇〇	五三、四六三	五三、一八二	△六三	二一八

(備考) 東京監獄ニ關スル警察署留置場ノ分報告未著ニ付キ前月分ヲ以テ之ヲ補塡ス

○囚人刑名別 本年七月末日現在囚人刑名別左ノ如シ(△印ハ減)

	四十年七月末日現在 男	女	計	同年六月末日現在	三十九年七月末日現在	増減 前月比較	前年比較
無期徒刑	一、五九八	八五	一、六八三	一、六八五	一、六三六	△二	四七
有期徒刑	三、四九二	三五八	三、八五〇	三、八六八	三、八二九	△一八	二一
無期流刑	八	—	八	八	六	—	二
有期流刑	一八	—	一八	一七	一六	一	二
重懲役	二、九六五	四五八	三、四二三	三、四二五	三、五四九	△二	△一二六
輕懲役	三、六三六	二二五	三、八六一	三、八七四	三、八九〇	△一三	△二九
重禁獄	二	—	二	二	二	—	—
輕禁獄	六	—	六	六	六	—	—
重禁錮 五年以上	二、七八七	三五	二、八二二	二、八二一	二、八五四	一	△三二
重禁錮 五年未滿	六、二七五	一四四	六、四一九	六、四二三	六、七五四	△四	△三三五
重禁錮 三年未滿	一一、二〇六	三三八	一一、五四四	一一、五一七	一〇、九一二	二七	六三二
重禁錮 一年未滿	五、四一三	二三六	五、六四九	五、七四七	六、三九七	△九八	△七四八
重禁錮 六月未滿	六、四四〇	四三一	六、八七一	七、一四四	七、一五四	△二七三	△二八三
重禁錮 一月未滿	四四	二	四六	一〇八	一四〇	△六二	△九四
重禁錮 計	三二、一六五	一、一八六	三三、三五一	三三、七六〇	三四、二一一	△四〇九	△八六〇
輕禁錮 三年以上	四	—	四	三	三	一	一
輕禁錮 三年未滿	五七	一	五八	五七	四九	一	九
輕禁錮 一年未滿	六三	三	六六	六二	三六	四	三〇
輕禁錮 六月未滿	二九三	一三九	四三二	二九一	二二二	一四一	二一〇
輕禁錮 一月未滿	七四	一一	八五	一二九	一一七	△四四	△三二
輕禁錮 計	四九一	一五四	六四五	五四二	四一七	一〇三	二二八
拘留	九八八	一七一	一、一五九	一、〇八八	一、二〇六	七一	△四七
[illegible]刑	二	—	二	三	五	△一	△三
總計 初犯	一五、二一五	一、七五〇	一六、九六五	一六、八四二	一七、二九四	一二三	△三二九
總計 再犯以上	三〇、一五六	八八七	三一、〇四三	三一、四三六	三一、四七九	△三九三	△四三六
總計 計	四五、三七一	二、六三七	四八、〇〇八	四八、二七八	四八、七七三	△二七〇	△七六五

(備考) 東京監獄ニ關スル警察署留置場ノ分報告未著ニ付キ前月分ヲ以テ之ヲ補塡ス

○囚人罪名別 本年七月末日現在囚人罪名別左ノ如シ(△印ハ減)

	四十年七月末日現在 男	女	計	同年六月末日現在	三十九年七月末日現在	増減 前月比較	前年比較	四十年七月中ノ新受刑者	前月比較増減
官吏ノ職務ヲ行フヲ妨害ス	一二	一	一三	一四	二七	△一	△一四	一三	△一
附加刑ノ執行ヲ遁ル	三七	一	三八	三四	五三	四	△一五	一七	一
貨幣偽造	八六四	二五	八八九	八八八	九八四	一	△九五	一〇	五
官印官文書偽造	一、五五〇	六	一、五五六	一、五六二	一、六〇八	△六	△五二	五五	九
私印私書偽造	一、三〇三	二九	一、三三二	一、三〇九	一、二八〇	二三	五二	一四四	△三
偽證	一三	—	一三	一五	二三	△二	△一〇	五	—
賭博	一、七〇二	六五	一、七六七	一、九八九	一、五二六	△二二二	二四一	八六八	三四
謀殺	一、五八六	一八五	一、七七一	一、七七六	一、七八四	△五	△一三	二〇	△二
故殺	一、一六八	四二六	一、五九四	一、五八五	一、五八〇	九	一四	二三	四
毆打創傷	一、九六〇	三五	一、九九五	二、〇三四	一、八七八	△三九	一一七	一七二	△四
墮胎	一九	二四	四三	四三	五九	—	△一六	九	四
猥褻姦淫重婚	二四四	二四	二六八	二九〇	三〇九	△二二	△四一	一六	二
誣告及誹毀	五六	一	五七	四四	四三	一三	一四	四	△三
竊盜(次ノ三項ヲ除ク)	二一、七〇四	一、七六一	二三、四六五	二三、六一二	二四、二三六	△一四七	△七七一	二、二一一	一三一
掏摸	二六六	一	二六七	二五五	二六〇	一二	七	二八	△三
田野山林牧場ニ於テ産物ヲ盜ム	四八	—	四八	四五	四八	三	—	二〇	△一
屋外竊盜(明治三十九年法律第十九號)	三二一	一四	三三五	三三八	三五三	△三	△一八	二一〇	△九
強盜	三、九四七	一一	三、九五八	三、九八六	四、〇七七	△二八	△一一九	一八	△二五
遺失物及埋藏物ニ關ス	一七	—	一七	一〇	九	七	八	九	五
詐欺取財及受寄財物ニ關ス	三、五六四	一二二	三、六八六	三、七一八	三、七五五	△三二	△六九	六〇〇	五
贓物ニ關ス	四五二	六三	五一五	五三四	五六九	△一九	△五四	一一八	△一四
放火	一、九九一	五〇九	二、五〇〇	二、五〇七	二、四三二	△七	六八	三三	△一七
家屋物品ヲ毀壞シ及動植物ヲ害ス	六九	二	七一	六六	六三	五	八	三五	一六
違警罪竝ニ府縣命令違犯	九九九	一七一	一、一七〇	一、〇八一	一、一九七	八九	△二七	五、八七一	一、〇三三
以上列記以外ノ罪	一、三七九	一六一	一、五四〇	一、四四三	一、五二〇	九七	二〇	六五〇	九七
總計	四五、三七一	二、六三七	四八、〇〇八	四八、二七八	四八、七七三	△二七〇	△七六五	一二、一五七	一、二三五

(備考) 東京監獄ニ關スル警察署留置場ノ分報告未著ニ付キ前月分ヲ以テ之ヲ補塡ス

○陸海軍

○水路告示第千九百六十九號

一艦船ニ於テ此告示ヲ領受シタルトキハ速ニ其關係ノ圖誌ヲ改正增補センコトヲ要ス

一方位ハ總テ磁針ニシテ燈臺ノ方位ハ海方ヨリ取ル

第五八八一項

朝鮮東岸 城津東方沖

浮流水雷發見

統監府總務長官ノ電報(明治四十年九月十九日軍務局同牒)ニ據レハ「タイセイ」丸ハ左記ノ時日及位置ニ於テ一箇ノ浮流水雷ヲ發見セリト云フ

時日 九月十三日午前六時半 概位置 北緯四〇度四七分 東經一二九度三九分

第五八八二項

內海 周防灘

姫島北方ノ漂流船

明治四十年九月大阪商船會社汽船汕頭丸船長井上淸ノ報告ニ據レハ本年九月七日午後五時二十五分姫島燈臺ノ北方ニ於テ木材ヲ搭載セル帆船ノ船體上部水面上ニ露出セルヲ認メ近ツキテ之ヲ檢セシニ船體ハ木材搭載ノタメ沈沒セス帆檣ヲ倒シテ船體ニ固著シアリ而シテ風潮ニ壓流セラレスシテ一處ニ浮沈セルヨリ考フレハ投錨シ居タルモノナラント思ハル即チ其位置左ノ如シト云フ

(明治四十年九月十八日管船局通知)

該漂流船ヨリ 姫島燈臺ハ 南 距離二¼浬 / 同島北西端ハ 南西¾西

概位 北緯三三度四六¾分 東經一三一度四一¾分

偏差明治四十年四度三一分西

第五八八三項

海軍海圖第三五八號ニ關係ス

黃海北部 旅順港外

浮標ノ撤去

明治四十年九月其筋ノ通知ニ據レハ旅順港外ニ於ケル左記ノ浮標ハ撤去セラレタリト云フ

一 摸珠岩(Lutin rock)立標ヨリ南六二度二〇分東距離一浬半ニアル紅塗浮標

一 同上立標ヨリ南六度西距離八鏈半ニアル紅塗浮標

一 同上立標ヨリ南三九度三〇分西距離八⅝鏈ニアル紅塗浮標

偏差明治四十年四度二八分西

第五八八四項

海軍海圖第一九八號第一一三號第一八七號第三二〇號第一八〇號第三〇一號第一七九號日本水路誌第四卷二一四頁東洋燈臺表上卷四〇頁一三〇番(記事)及七七頁二二番(記事)ニ關係ス

九州西岸 平戸瀬戸南口附近

建設中ノ伏瀬立標ニ關スル注意

明治四十年九月二十日官報遞信省告示第五六〇號ヲ注視スヘシ

第五八八五項

海軍海圖第四四四號ニ關係ス

支那東岸

寧波錨地ノ分圖等

一九〇六年十月大改正ノ英海軍海圖第一五九二號ニ據リ海軍海圖第四四四號(南江附近)中寧波錨地分圖ヲ別紙貼附圖第一ノ如ク追加シ又外國人居留地附近ヲ別紙貼附圖第二ノ如ク改正ス(附圖略ス)

項外

正誤

水路告示第一九六二號第五八五二項關係圖中第四三三號ヲ脫ス

右告示ス

明治四十年九月二十五日

水路部長 坂本一

注意

一當部刊行ノ圖誌類ハ左記ノ各地ニ於テ之ヲ販賣ス

日本郵船株式會社東京本店○大阪、神戸、長崎、函館、門司ノ五支店

一此告示ノ印刷物ハ若干部ヲ前記ノ圖誌販賣所ニ備置キ無代價ニテ各航海者臨時ノ要望ニ應スヘシ

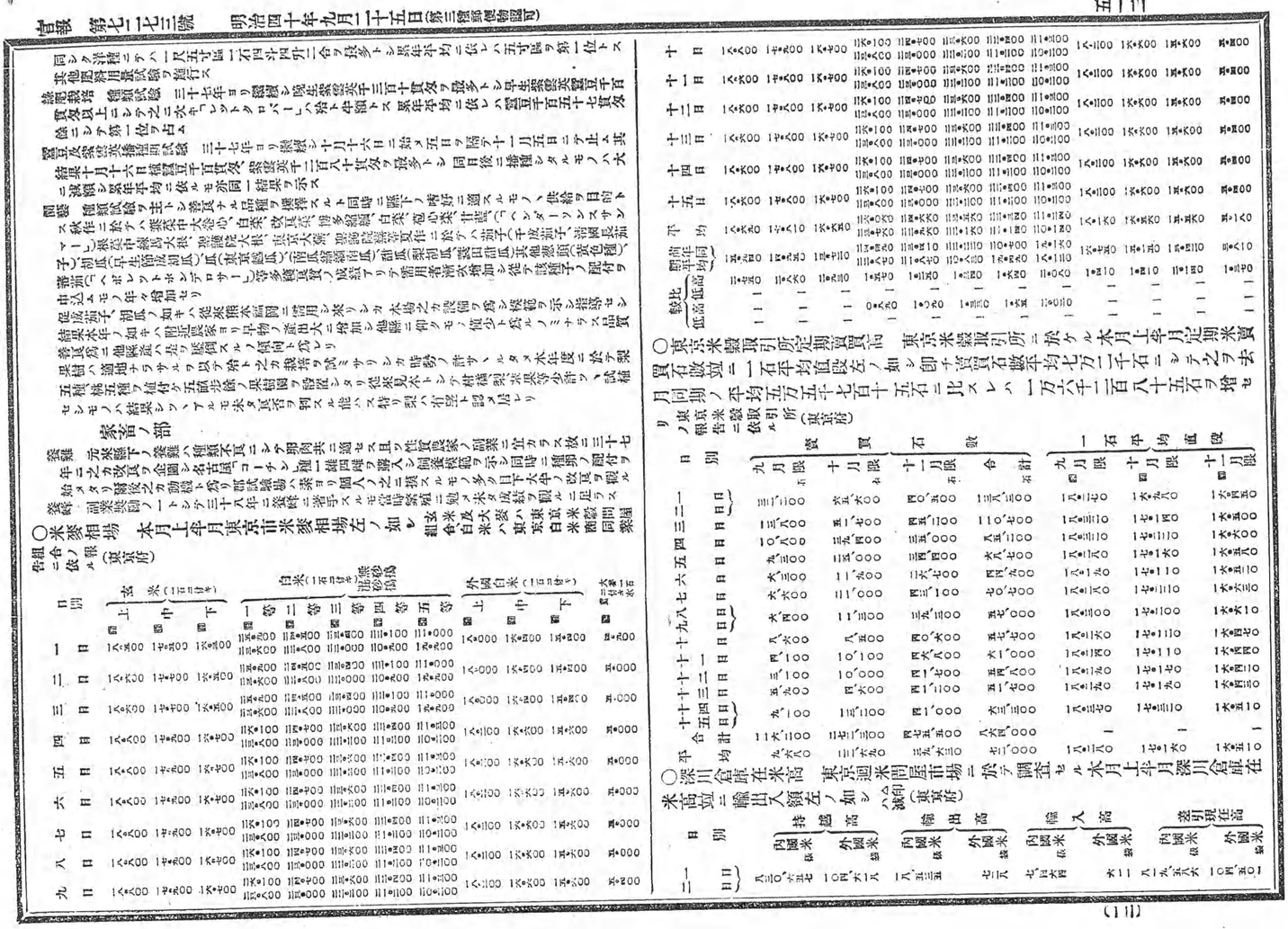
一此告示ノ印刷物ハ左記ノ韓國沿海各理事廳及帝國領事館ニモ送付シアルヲ以テ各航海者ハ臨時該處ニ就ケ縱覽スルヲ得ヘシ

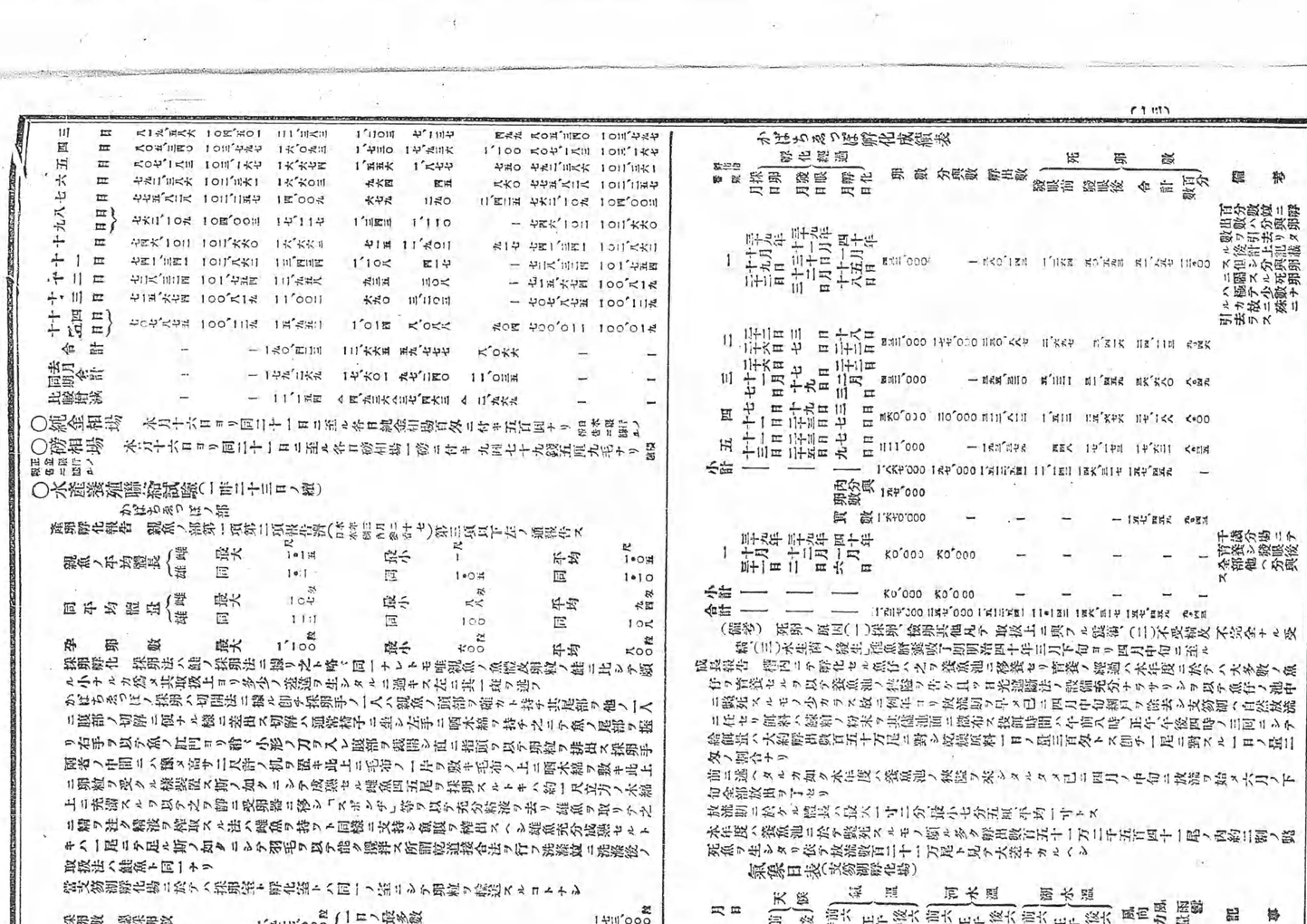
鎭南浦 馬山 仁川 木浦 群山 釜山 元山 城津○孟買 新嘉坡 馬尼剌 香港 盤谷

厦門 上海 漢口 杭州 福州 芝罘 天津 牛莊 浦鹽斯德 晩香坡 シャトル 桑港

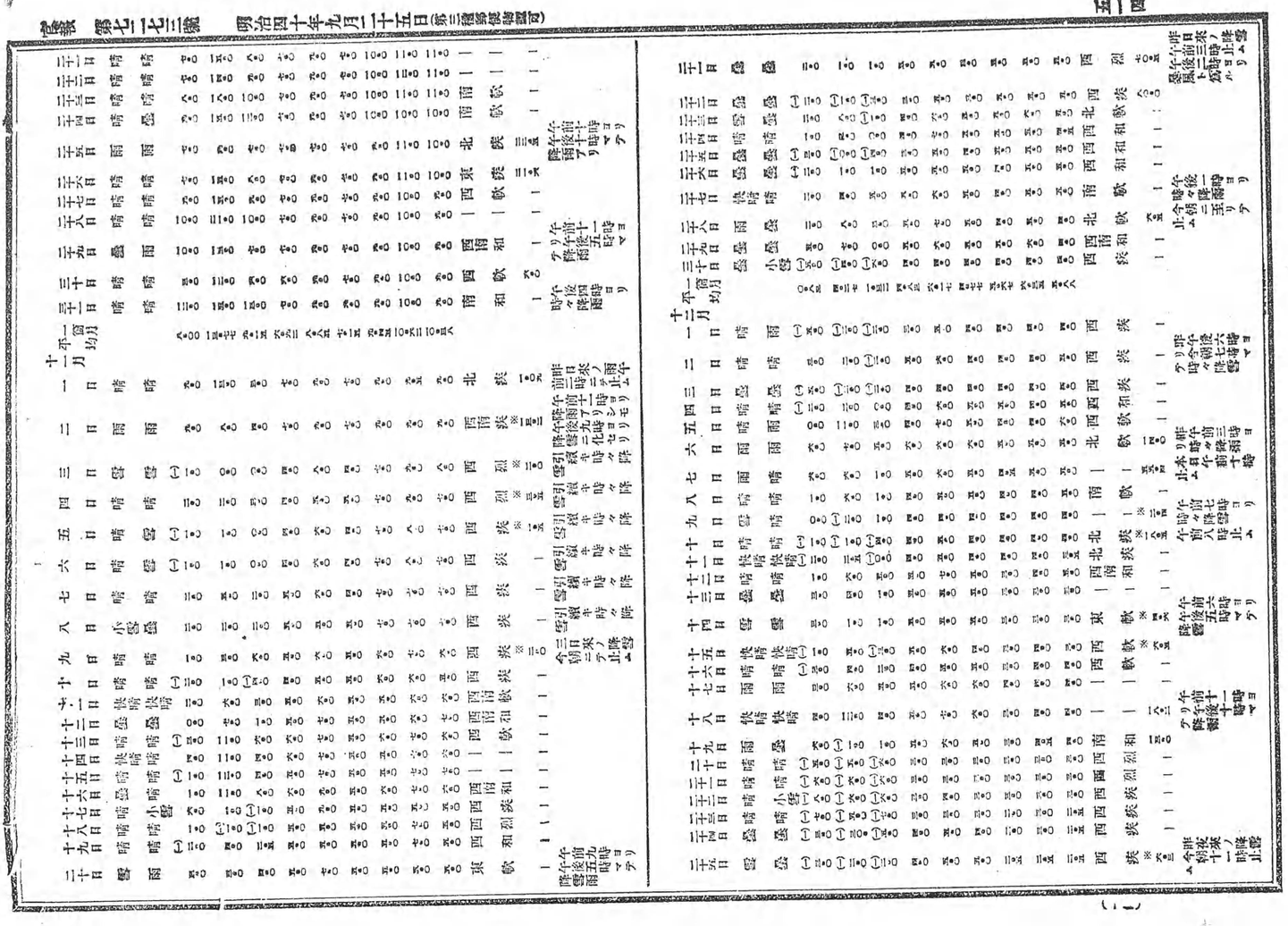
ホノルヽ シッニー タウンスビル

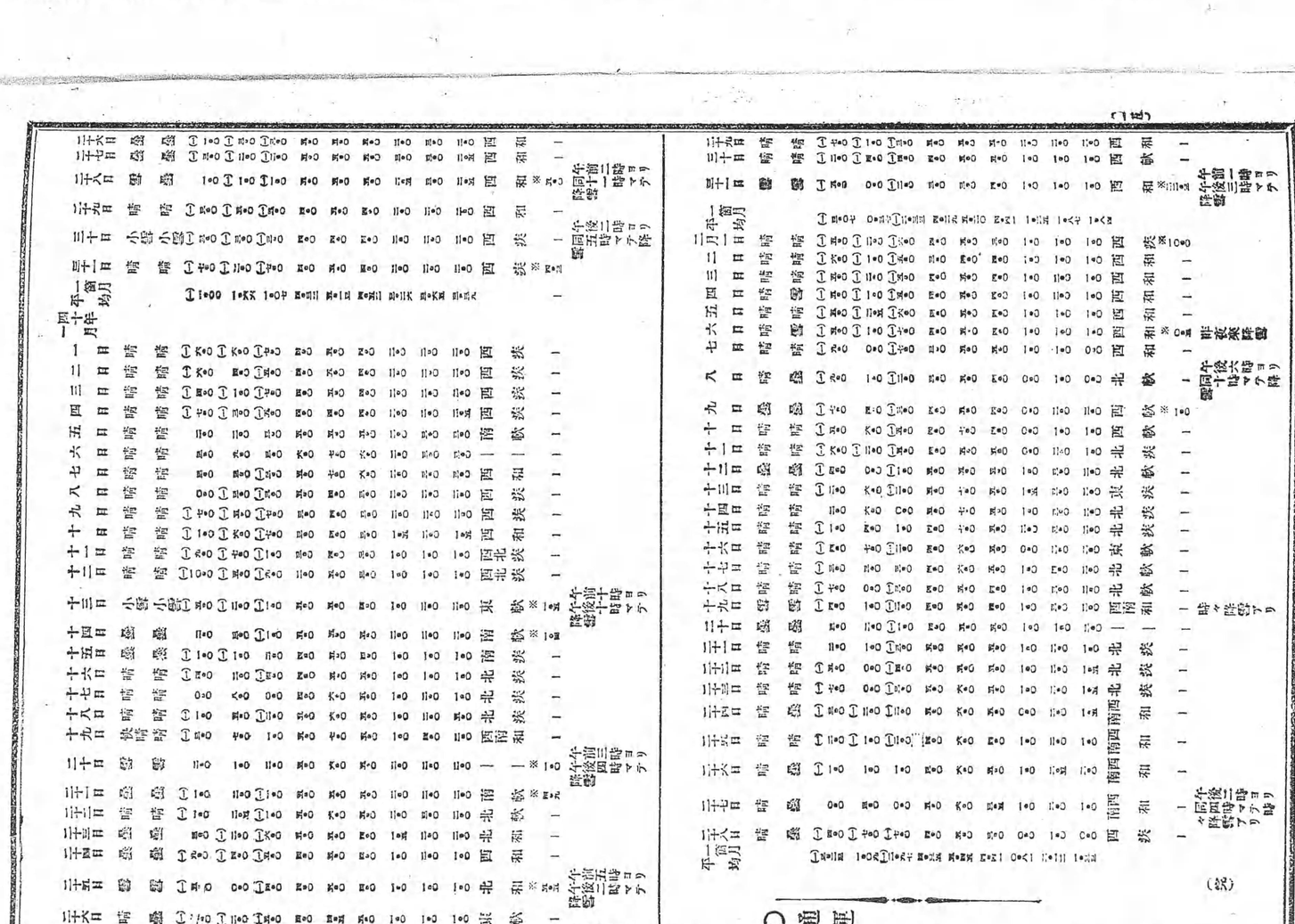
第7273号　本文





第 7273 号　本文





○遞信省所管郵便物ノ通運ニ關スル規則ニ依リ左ノ如シ

○遞信省所管郵便物ノ通運ニ關スル規則ニ依リ左ノ如シ

第 7273 号　本文

第7273号　本文

本文

さを	三七三九	備中 妹尾局	同前 唯一
にほわ	三四一八	紀伊 妙寺局	綿尾 松太郎
さろか	五三三	伊豫 吉野局	松尾 リツノ
ほろま	三六三	大和 大沼局	山口 平三郎
るち	一三六九	同 三本松局	宇良 トメ
せさ	九九五八	越前 八木局	森田 庄之助
ゐはさ	五〇	攝津 伏石局	原 五左衛門
よに	六〇五〇	近江 雛波局	種池 伊之助
るい	三三九一	和泉 鍛津局	杉林 津
ゐはす	二〇一六四	攝津 堺局	國方 ヒデ
にはく	四九	讃岐 柴島局	北中 萬壽三
にはい	四四三	同 大野原局	鈴木 孝壽
ぬはゐ	一四六	播磨 栗島局	藤村 百々惑
ぬいり	二一四一	但馬 網干局	宇治澤 こふじ
ぬほふ	三三三六	神戸 村岡局	田中 幸太郎
ぬにせ	六九二七	播磨 楠局	伊達 ハツ
ぬにけ	一〇五五	同 志方局	好田 定次
かいて	九四八	能登 正條局	曾谷 力松
かに	一九六	加賀 皆月局	大箱 新左衛門
とか	七八五五	京都 小松局	淺井 志か
ちいり	四〇〇二	丹波 新町五條局	松本 小太郎
ちも	六一三	丹後 板橋局	光澤 潔
同	三三二三	同 河守局	坂 玉子
同	三三二〇	同	荒木 藤市郎
同	三三二一	同	坂 徹藏
ゐはむ	七八二	大阪 日本橋筋局	吉田 楠三郎
同	二七一六	同	石井 寅吉
ぬにぬ	三四五五	播磨 辻川局	松岡 さと
ぬいよ	三〇九四	淡路 岩屋局	中野 ゑい
恩か	一五三四三	郵便爲替貯金管理所	上村 賀一
恩ち	二六六三三	同	岡田 米吉
とし	七一二三	丹後 宮津局	和田 伊三郎
とめ	二二二〇	丹波 園部局	岡田 岡太郎
ちく	七九一九	京都 中立賣千本局	辻 品職
よろろ	二八八	近江 能登川港局	馬場 寅之助
ついり	一九七四	土佐 高岡局	亀井 知導
ちわ	三二〇二	備前 下津井局	山口 カツノ
かにろ	三一一	越中 片掛局	岸濕 ぬを
つにに	一〇八五	阿波 鮎喰局	森脇 シゲ
かほ	七六七四	越前 三國局	竹山 あさ
せろは	一六九〇	同 福井老松町局	武澤 しな
さひ	八八四	紀伊 由瓦局	須藤 ヤス
ゐはを	一九五三	大阪 生玉局	米田 樋一
ちいせ	五七一	備前 圓城局	田井 米太郎
ぬいり	九四五	但馬 村岡局	中村 徹之助
かにろ	三一三	越中 片掛局	岸越 よし
かこ	一九二五	加賀 山中局	坂田 政
さぬ	一四一二	紀伊 粉河局	北林 マツエ
ゐろは	二一九	大和 池津川局	吉本 久雄
いつ	一〇六八一	武藏 千住局	野口 宇吉
いわ	二六〇七八	同 牛込局	田中 宗太郎
いほす	二一五	同 大森海岸局	伊東 初太郎

ゆそ	二〇五八	甲斐 窯ケ原局	野田 なをえ
同	二〇五九	同	秋山 はつじ
同	二〇八九	同	野田 みのる
同	二〇六〇	同	野田 清光
同	二〇八五	同	栗原 感昌
ゆいね	二九二	同 内船局	平山 亮
ゆいつ	七四一	同 駒飼局	平山 つま
同	八四〇	同	外川 とも
ゆいゐ	三一六	同 河口局	小林 清光
ゆいい	三五三九	同 日下部局	小林 よしは
同	三七五五	同	白倉 駒吉
ゆいそ	一九一	同 津金局	外川 菅二郎
ゆいゐ	一五四	同 河口局	長澤 新南
ゆいさ	五四	同 青柳局	
恩い	四三三一二	郵便爲替貯金管理所	植松 丑之助
けめ	四四八五	羽後 新屋局	谷藤 政治
同	四〇七六	同	佐藤 榮助
けね	七七五	同 能代局	龍山 芳之助
らあ	三三一一	石狩 瀧川局	天坂 春松
らせ	三二五七	北見 稚内局	今井 ハツ
らろ	二四二七六	渡島 函館局	那須 信
同	二三三一四	同	下國 フキ
同	二一三一五	同	西滝 善治
同	二五九三二	同	西崎 賢治
らる	一一六〇三	同 函館西川局	齊藤 松四郎
同	二一六八	同	羽根古 フク
同	一一五三	同	村上 ウタヨ
同	一一三九八	同	高橋 正吉
らいせ	三三二七	同 函館鶴岡局	柴田 留太郎
らいち	一六二二	同 七飯局	渡邊 シツ
らろゐ	五七〇二	石狩 旭川局	坂下 新八
同	四七四六	同	田中 修次郎
をい	九七二六	下總 千葉局	市東 朝三
をり	三四七八	上總 東金局	飯田 ます
同	四七九七	同	豐田 いと
をにか	一九九	下總 瀬戸局	同 清一
同	二〇〇	同	加藤 さく
をはり	一二三一五	安房 那古局	渡邊 金一郎
恩り	二四〇八二	郵便爲替貯金管理所	島津 とり
ゐと	二四六一	越後 長岡局	五十嵐 恒二
むや	一一七三	信濃 池田町局	西澤 ぜん
むいれ	一九二一	同 平穩局	中村 玉吉
むろを	一〇〇四	同 遠山局	加藤 みん
わほち	一八七九	三河 豐橋室町局	伊東 英一
やいと	一九〇五	伊勢 香取局	谷垣内 ゑゑ
やいす	一六二九	紀伊 神ノ上局	北井 ゑか
めいね	一四三五	遠江 西渡局	木村 政平
同	一三三九	同	長畑 一郎
同	一四一二	同	松田 府太
めろや	九四	駿河 靜岡馬場町局	
たには	八六〇	岩代 犮川局	星 理一

たはひ	四七八	磐城 田島局	岡部 常藏
たろを	二五七六	同	中野 エナヨ
ゐろや	五七九	下野 寺尾局	熊倉 マツ
ゐはを	四七一	同 足尾小瀧局	堀切 リウ
ゐろも	一六六	同 須佐木局	鈴木 昇
みにる	三四八	羽前 山形香澄町局	多田 榮五郎
みにほ	七〇九	同	安部 カネ
ゑね	一七八二	陸中 日詰局	平井 政治郎
ゑそ	二二五〇	陸前 高田局	大友 トヨミ
恩れ	一六五三七	郵便爲替貯金管理所	林 菅之助
いろり	二七六	武藏 淺草七軒町局	鵜養 庄吉
らいね	一六四九	北見 枝幸局	瀬澤 タイ
同	一五九三	同	同 トヨ
らほの	二一一七	後志 小樽若松局	同 人
同	二一一八	同	同 ナカ
らはに	四四二九	十勝 帶廣局	尾上 長兵衛
をろさ	二四一	安房 金束局	重田 嘉市
むるゐ	一〇	信濃 上田常入局	箱山 佐一郎
みろし	六二六	羽前 中山局	淺野 源太郎
たほろ	八四四	岩代 若松七日町局	淺野 わき
めはこ	五七四	駿河 芝宮局	松岡 米次郎
れはひ	三一八	美濃 佐見局	田口 與兵衛
けろほ	二二五	羽後 嶺田局	工藤 賢治
らゐつ	七〇五	同 横澤局	高橋 慶吉
同	一四二八	石狩 旭川近文局	相原 平十郎
同	二八一八	同	倉田 鐵造
しろゆ	三七四	磐城 下戸澤局	高橋 榮一郎
ゐろ	一三九二三	下野 宇都宮局	石田 嫩を
いほめ	九二九	武藏 京橋越前堀局	溝口 大次郎
らいち	一一六二	渡島 七飯局	五十嵐 ムラ
らろ	二三〇八四	同 函館局	藤谷 ミヨ
同	二三〇三八	同	同 チヨ
同	二三三二一	同	松本 留吉
同	二三六六一	同	松木 常太郎
同	二三九三三	同	武田 タマ
にゐ	四七〇六	武藏 本所小泉町局	日向 芳藏
いわ	七八八一	同 牛込局	高橋 徹一
いいき	三七四	同 新宿町局	玉利 榮
いすや	四二四六	同 神田橋局	渡部 鶴之助
いいや	八六八三	同 王子局	岡崎 久一
いろる	四五五九	同 深川洲崎局	金子 ミネ
いろれ	三一〇三	同 本所吉田町局	伊藤 シズエ
同	一七〇三	同	松澤 せい
いいせ	五二八	同 神田淡路町局	賀ケ谷 娘を

恩い	七四一〇	郵便爲替貯金管理所	矢澤 玄道
いほゆ	一九七二	武藏 本所南二葉町局	桶口 エイ
いほろ	五〇二	同 日本橋南茅場町局	大森 八郎
きし	三三八	上野 本宿局	小井土 楢三郎
ゆつ	一三八三	甲斐 切石局	佐野 たま
きいゐ	二〇一六	上野 原町局	岡田 寅松
ゆる	一六九四七	同 前橋局	下山 仙之助
れは	一〇九五五	甲斐 南部局	保阪 喜次郎
らむ	二三二三	常陸 土浦局	大野 セよ
らろ	二五〇四八	天鹽 增毛局	伏見 ナヨ
同	二四一八	渡島 函館局	宮崎 直一
けずい	五一四	同	高橋 清吉
らとけ	二七七	羽後 鶴川局	三浦 トミ
しい	一九〇〇ノ三	渡島 函館樂町局	田澤 ヤサ
をよ	二五八	陸前 仙臺局	小畑 安治
をゐ	一四四	下總 野田局	松本 ゑい
をは	四二四六	上總 佐貫局	宮名 甚之助
りいあ	二三四七	下總 佐倉局	渡邊 けん
りいく	七〇九三	相模 深田局	木尾 奈加
ゐと	一三一四一	武藏 横濱戸部局	三橋 芳太郎
むにな	二六四	越後 長岡局	島津 タツ
むろ	一〇一七	信濃 飯田傳馬町局	細江 いき
わほ	三一四七	同 松本局	麻和 重治
やろひ	一〇三四	三河 宮岡局	安形 鶴太郎
めろて	九八五	伊勢 佐八局	南 中藏
めほ	一〇一七	伊豆 網代局	石村 菊造
めろな	三三五八	同 三島局	柿原 川二郎
たろ	七七八三	駿河 燒津局	松村 楠尾
たす	五一〇九	磐城 白河局	檜山 總次郎
		岩代 坂下局	獨 鈷治郎
恩あ	九六六	郵便爲替貯金管理所	駒崎 時三郎
あち	三四二八	武藏 大宮局	西角井 正臣
あわ	七八五九	同 本庄局	中島 忠作
みいて	八一六	羽前 白鳥局	井澤 豐江
れいゐ	二一〇	美濃 總永局	平野 五一
りり	四一三	武藏 八王子局	沼田 ため
ゆく	二三一一	甲斐 岩間局	望月 榮次郎
をはも	二九七五	下總 津田沼局	長池 新吉
りいひ	三二二六	相模 横須賀逸見局	山田 織衛
ゐろ	六八七四	下野 宇都宮局	今泉 茂
かれ	二三七	美濃 垂井局	宇野 新右衛門
わすい	二一七三	三河 大平局	鈴木 彌太郎
きむ	三六三五	上野 玉村局	加賀 美千代
恩を	二一〇四	郵便爲替貯金管理所	伊藤 善兵衛
わる	一五六六	三河 擧母局	加藤 綱太郎

左記貯金通帳亡失ニ罹リタルニ付キ若シ其所在ヲ發見シタル者ハ速ニ最寄郵便貯金取扱局所ニ屆出ツヘシ

明治四十年九月　　統監府通信管理局

記番號		交付局所名	預ケ人氏名
韓ぬ	三九六一	平壤	藤本 伊之助
韓いや	一一〇七	定州	竹村 きく
韓にあ	二	原州	清水 義旭
同	四〇	同	池田 祿次郎
同	四三	同	韓 應源
韓にさ	三	洪川	佐吉 四郎
韓いろ	六二七	兼二浦	佐田 佐市

○證券保管通帳亡失

左記證券保管通帳亡失セシニ付キ自今無效トス但シ其所在ヲ發見シタルトキハ速ニ郵便爲替貯金管理所ニ通報スヘシ

明治四十年九月　　郵便爲替貯金管理所

記番號		預ケ人氏名
恩ゑん	九六四一	甲斐 寅松
恩遠	四四六	山崎 槌吉
恩れ	一〇〇五四	小泉 信龍
恩く	六二四	小堀 七之助
同	一二九三一	福本 千代吉
恩い	三七四一	山野 竹造
恩て	三五〇五三	淵上 貞吉
恩い	一五六九八	今泉 清次
恩ゐ	三〇二三	東 角藏

左記證券保管通帳亡失ニ付キ自今無效トス但シ其所在ヲ發見シタルトキハ速ニ郵便爲替貯金管理所ニ通報スヘシ

明治四十年九月　　統監府通信管理局

記番號	預ケ人氏名
恩韓五七六五	古川 盟作

○村役場位置變更

東礪波郡山田村役場ハ今般同村大字大塚新村字柳堀島ヘ移轉セリ

明治四十年九月　　富山縣

○購買入札

一 一噸電氣巻軸轆轤　十五臺　大藏省臨時建築部横濱支部納

入札保證金ハ見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來其業ニ從事シ且ツ明治三十二年大藏省令第四十五號ノ資格ヲ備フル者ニ限ル

右購買入札望ノ者ハ當部ニ就キ入札規則、契約書案及注文書等熟覽ノ上本年十一月二十五日午後二時限入札書ヲ當部ニ差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ大藏省臨時建築部長工學博士妻木頼黄擔任ス

明治四十年九月二十五日　　大藏省臨時建築部

一 切込砂利　千立坪（栃木縣宇都宮市分納／同縣河内郡國本村大字寳木分納／同縣同郡姿川村大字鶴田分納）

入札保證金各自見積金高百分ノ五以上、契約保證金請負金高百分ノ十、入札者ハ滿二年以上引續キ其業ニ從事セル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル資格證明書ハ入札前日マテニ、入札保證金ハ入札當日午前九時マテニ當部宇都宮出張所ニ差出スヘシ

右購買入札望ノ者ハ來ル十月五日ヨリ同八日マテニ當部宇都宮出張所ニ就キ入札心得書、契約書案、注文書及現場熟覽ノ上同九日午前十時同所ニ入札スヘシ即時開札ス

此契約ハ臨時陸軍建築部東京支部長時尾善三郎擔任ス

明治四十年九月二十五日　　陸軍省構内　臨時陸軍建築部東京支部

第一號　防寒用木炭　三万八千貫　右越後新發田步兵第十六聯隊納

第二號　防寒用木炭　二万六千貫　右越後村松步兵第三十聯隊納

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來引續キ其業ニ從事スル旨郡市區町村長ノ證明アル者ニ限ル此證明書ハ入札前日マテニ第一號ハ步兵第十六聯隊ニ、第二號ハ步兵第三十聯隊ニ差出スヘシ

右購買入札望ノ者ハ今二十五日ヨリ來ル十月十日マテ（執務時間内）ニ當該隊ニ出頭入札心得書、契約書案及標本等熟覽ノ上同十一日午前十時限入札書ヲ當該隊ニ差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ第二師團經理部長小倉美佐雄擔任ス

明治四十年九月二十五日　　第二師團經理部

一 錫　五千基　一 鋼板　六百三十枚　一 陸用電線　三千「メートル」

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金請負代價百分ノ十（圓未滿切上ケ圓止トス）、入札者ハ二年以來其業ニ從事スル者ニ限ル

右購買入札望ノ者ハ當部計算課ニ就キ入札心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル十月十日午後一時限營業證明書及入札保證金ヲ添ヘ同課ニ入札書差出スヘシ同時三十分同課ニ於テ開札ス

此契約ハ横須賀海軍工廠會計部長島山顯二擔任ス

明治四十年九月二十五日　　横須賀海軍工廠會計部

一 和製並「セメント」　二百六十二樽　一 石綿織物　三十五卷
一 布入護謨板　九百八十瓩　一 化學用藥品類　九點
一 引拔鋼管　百本

以上入札保證金各々見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以來繼續シ且ツ現實其營業ニ從事スル證明書ヲ有スル者ニ限ル

右購買入札望ノ者ハ當部計算課ニ就キ契約書案及入札人心得書等熟覽ノ上來ル十月九日マテニ營業證明書ヲ差出シ同十日午前十一時限入札スヘシ同時當部ニ於テ開札ス

此契約ハ吳海軍工廠會計部長眞野秀雄擔任ス

明治四十年九月二十五日　　吳海軍工廠會計部

一 白米　二万千貫匁　一 割麥　七千二百貫匁

以上入札保證金各自見積代金百分ノ五以上（圓未滿切上ク）、入札者ハ二年以來ノ營業證明書ヲ來ル十月二十日マテニ差出シタル者ニ限ル

右購買入札望ノ者ハ當部ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟知ノ上來ル十月二十五日午前十時限入札スヘシ即時開札ス

此契約ハ旅順海軍經理部長富田慶二擔任ス

明治四十年九月二十五日　　旅順海軍經理部

一 堅木炭　一點　下關、小月、厚狹、三田尻及伊佐納

右來ル十月十日下關營業事務所ニ於テ入札執行

以上入札保證金賣買總代金百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

一 石材及砂利類　四點　土岐津及瑞浪納

右來ル十月二日名古屋營業事務所ニ於テ入札執行

一 「シグラック」　五百封
一 「ローモア」同
一 等質丸鐵　五百本
一 電氣分銅　一万封
以上神戸納
一 鉛板　十卷　兵庫納

右來ル十月二日神戸營業事務所ニ於テ入札執行

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

一 二重碍子　五千九百三十箇

右購買入札望ノ者ハ前記各部所ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上當日午前十一時限入札書ヲ同所ニ差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ帝國鐵道廳計理部長圖師民嘉擔任ス

明治四十年九月二十五日　　帝國鐵道廳計理部

○購買入札公告中訂正

本月十二日本欄內掲載當部購買入札公告中横濱支部納檜枕木「千三百挺」ヲ「二百十挺」ニ訂正ス

明治四十年九月二十五日　　大藏省臨時建築部

本月二十日本欄內掲載當部購買入札公告中當部ニ於テ入札ヲ執行スヘキ「鉸鋲丸鐵（徑八吋）延長百五十呎」ノ一廉ハ都合ニ依リ取消ス

明治四十年九月二十五日　　帝國鐵道廳計理部

第7273号　本文

○工事請負入札

○入札拂下

○競賣拂

第五師團經理部

明治四十年九月二十五日

第十師團經理部

明治四十年九月二十五日

第十二師團經理部

明治四十年九月二十五日

第 7273 号　本文

第7273号　本文

第7273号　本文

第7273号　本文

○營業週報

日本銀行營業每週報告(明治四十年九月二十一日)

負債ノ部

	圓
株金	三〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
積立金其他株主ニ歸スル勘定	二七、九六四、一三七・六二九
兌換銀行券發行高	三〇八、〇四八、二一五・〇〇〇
政府預金	五八五、九六七、四三五・四五九
預金	六、四二二、四〇一・二九三
爲替借	一七、七五四・九五〇
總計	九五八、四一九、九四四・三三一

資產ノ部

割引手形	四八、三八八、七四九・三三〇
買入外國手形	二三、三九九、四二六・四〇〇
政府法定貸金	二二、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
貸出金	六三二、八八〇、三四一・八二二
爲替貸	一、一八〇、四四一・八七一
公債證書	八一、八〇〇、八二七・四一〇
所有物	三、二一四、六一七・二六七
[illegible]貸及地金銀	一四五、五五五、五四〇・二三一
總計	九五八、四一九、九四四・三三一

明治四十年九月二十三日　日本銀行

○株劵無效

一戌第九二一番一株劵　一枚　田本研造記名
一戌第一〇九三五番同上　一枚　同　上

右株劵燒失ノ旨屆出ニ依リ自今無效トス

明治四十年九月二十五日　日本郵船株式會社

○東京郵便局外國郵便締切時限

今二十五日神戶マデ汽車便送同地ヨリ「ネュア」號ヲ以テ上海經由香港印度及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市內各局
通常	二十五日午前九時半	二十五日午前六時半
書留	同上	同上
價格表記	同日午前九時	同上
小包	同上	同上
香港爲替	同上	

同日橫濱マデ汽車便送同地ヨリ「マンチュリア」號ヲ以テ布哇經由米國及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市內各局	橫濱局
通常	二十五日午前十時半	二十五日午前八時	二十五日午後零時半
書留	同日午前十時	同上	同上
聯合爲替	同日午前九時半		

(備考)　小包ハ北米合衆國布哇及ポートリコ宛

明二十六日神戶マデ汽車便送同地ヨリ小倉丸ヲ以テ上海經由南淸地方ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	東京局	市內各局
通常	二十六日午前九時半	二十六日午前六時半
書留	同上	同上
小包	同上	同上

(備考)　小包ハ淸國(獨逸局所在地)宛萬國小包竝ニ威海衞、寧波宛香港小包

○日本郵船株式會社汽船橫濱出發表

東鄕丸　今二十五日正午十二時橫濱出帆四日市、神戶行
浦潮丸　明二十六日午後四時橫濱出帆大阪、神戶、門司、仁川、鎭南浦、安東縣行
三池丸　明後二十七日未明橫濱出帆荻ノ濱、函館、小樽行
和歌浦丸　同日正午十二時橫濱出帆四日市、神戶行
廣島丸　同日午後四時橫濱出帆神戶行
弘濟丸　本月二十八日午前十時橫濱出帆同三十日午前十時神戶出帆上海行(門司、長崎經由)
旺洋丸　同二十九日午後四時橫濱出帆神戶、基隆、安平、打狗行(一、二等客室ナシ)
舞天丸　十月一日未明橫濱出帆荻ノ濱、函館、小樽行
阿波丸(歐洲行)　同二日正午十二時橫濱出帆同五日午前十一時神戶出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、馬耳塞、倫敦、アントワープ行
三河丸　同三日正午十二時橫濱出帆四日市、神戶行
兵庫丸　同五日午後二時橫濱出帆八丈島、父島、母島(沖、東灣)行
日光丸(濠洲行)　同十九日正午十二時橫濱出帆同二十二日午前十時神戶出帆門司、長崎、香港、マニラ、木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行

○同上神戶等出發表

安藝丸(米國行)　明二十六日正午十二時神戶出帆十月二日午後二時橫濱出帆ビクトリア、シアトル行
(歐米各地行通船客切符及通船荷證劵ヲ發行ス)
加賀丸　明後二十七日午前十時神戶出帆門司、上海、香港行(米國線聯絡)
小倉丸　同日午前十時神戶出帆上海行(門司、長崎經由)
上川丸　本月二十八日午前十時函館出帆翌二十九日午後小樽出帆久春古丹(コルサコフ)、マウカ行
淡路丸　同二十九日午前十時神戶出帆門司、長崎、釜山、元山、城津、浦潮斯德行
臺灣航路　神戶發正午　基隆著
西京丸　每月 三日 十八日 (門司寄港ヲ省ク)　七日 二十二日

本船ハ神戶ニテ鐵道棧橋繋留ニ付キ同所ニテ切符購入乘船ノ便アリ

每日　靑森發　函館發　室蘭著
午前三時　(直航)　午後三時
午前三時　函館止メ
午前十時半　翌午前四時　正午十二時

○大阪商船株式會社汽船神戶等出發表

琉球丸　明後二十七日午後二時大阪出帆同八時神戶出帆細島、油津、鹿兒島行
滋賀丸　本月二十九日午後二時大阪出帆同八時神戶出帆細島、油津、鹿兒島行

韓國行

安東丸　明後二十七日午前十時大阪出帆同日午後三時神戶出帆門司、下關、釜山、元山行
木浦丸　本月二十九日午前十時大阪出帆同日午後三時神戶出帆門司、下關、釜山、木浦、群山、仁川行

淸國行

咸鏡丸　明二十六日午前三時大阪出帆同日午後十時神戶出帆宇品、門司、下關、仁川、鎭南浦、龍岩浦、新義州、安東縣行
勝山丸　明二十六日午前八時橫濱出帆四日市、大阪、神戶、門司、仁川、大連行
大信丸　本月二十八日午前九時大阪出帆翌二十九日午前十時神戶出帆門司、芝罘、天津行(天津ハ居留地河岸ニ橫附)
大義丸　同日正午十二時大阪出帆翌二十九日午前十時神戶出帆門司、大連行
鐵嶺丸　十月一日正午十二時大阪出帆翌二日午前十時神戶出帆門司、大連行
大智丸　同七日午前九時大阪出帆翌八日午前十時神戶出帆門司、芝罘、天津行(天津ハ居留地河岸ニ橫附)

臺灣行

福岡丸　本月二十八日午後三時橫濱出帆十月一日正午十二時神戶出帆門司、基隆、安平、打狗行
嘉義丸　十月一日午後三時橫濱出帆同四日正午十二時神戶出帆宇品、門司、長崎、基隆、澎湖島、安平、打狗行
臺南丸　每月八日、二十三日正午十二時神戶出帆門司、基隆行
臺中丸　每月十五日、三十日正午十二時神戶出帆門司、基隆行

浦潮斯德行

鳳山丸　十月一日午後七時敦賀出帆同三日浦潮斯德著

○附錄　今二十五日發刊敍任及辭令正誤五頁

敍任及辭令

官報第七千二百七十三號附錄

明治四十年九月二十五日

敍任及辭令正誤

（括弧書右方ハ年月日左方ハ敍任及辭令欄ノ頁數段數ナリ）

正

照山 修造。
小川 卯之助
菊池 清太郎
柴沼 久男
高林 繼。
日置 牛治郎
辰野 宇之助
池田 邦之介
御簾納 万吉
飯田 丑松
佐藤 作次郎
菅谷 長之助
川崎 松五郎
君塚 軍次。
豐島 與一。
植田 虎松
鈴木 亀吉
藤崎 乙治郎
堀江 爲三郎
石田 平治。
吉岡 瀧造。
山田 源次。
武内 辰治郎
冨田 留藏。
小林 留松。
田村 倉司郎
松崎 初次郎
伊東 新之助

誤

照山 修藏（三九、九、二二）
秋山 卯之助（三九、一〇、一二）
菊地 清太郎（三九、一〇、一二）
芝沼 久男（三九、一〇、一二）
高林 繼（三九、一〇、一二）
日置 牛次郎（三九、一〇、一二）
辰野 卯之助（三九、一〇、一二）
菊地 邦之助（三九、一〇、一二）
御簾納 萬吉（三九、一〇、一二）
伊藤 丑松（三九、一〇、一二）
長峯 作次郎（三九、一〇、一二）
菅谷 長之助（三九、一〇、一二）
戸田 松五郎（三九、一〇、一二）
君塚 軍治（三九、一〇、一二）
豐島 與市（三九、一〇、一二）
植田 寅松（三九、一〇、一二）
岡崎 亀吉（三九、一〇、一二）
藤崎 乙次郎（三九、一〇、一二）
熊井 爲三郎（三九、一〇、一二）
石田 平八（三九、一〇、一二）
吉岡 瀧藏（三九、一〇、一二）
山田 源治（三九、一〇、一二）
竹内 辰次郎（三九、一〇、一二）
冨田 留吉（三九、一〇、一二）
小林 留吉（三九、一〇、一二）
田村 庫司郎（三九、一〇、一二）
松崎 初太郎（三九、一〇、一二）
伊藤 新之助（三九、一〇、一二）

山口 榮二郎
大野 喜市
伊藤 松太郎
水島 貞三
園能 夏右衛門
林 幸助
寺田 孝三郎
森 三之介
島居 文五郎
岩井 金次郎
新井 安次郎
歩兵一等卒
串田 辨治
歩兵一等卒
尾又 虎吉
一等卒
雨宮 重治
歩兵一等卒
吉木 文治
菊池 義利
伍長
古屋 幸八
遠井 卯三郎
若田部 馬造
宇賀 神平重郎
鈴木 軍治
鈴木 菊治郎
歩兵一等卒
菊池 竹之助

山口 榮次郎（三九、一〇、一二）
五十嵐 喜市（三九、一〇、一二）
玉井 松太郎（三九、一〇、一二）
水島 貞藏（三九、一〇、一二）
園野 夏右衛門（三九、一〇、一二）
林 幸吉（三九、一〇、一二）
寺田 孝三郎（三九、一〇、一二）
森 三之助（三九、一〇、一二）
島井 文五郎（三九、一〇、一二）
岩井 金治郎（三九、一〇、二九）
荒井 安次郎（三九、一八、一八）
同（官等）金井 多吉（三九、一九、二一）
串田 辨次（三九、一九、二一）
二等卒 尾又 虎吉（三九、一九、二一）
二等卒 古谷 巳之吉（三九、一九、二一）
雨宮 重治（三九、一九、二一）
同（官等）飯塚 留右衛門（三九、一九、二一）
吉木 文次（三九、一九、二一）
菊地 義利（三九、一九、二一）
上等兵 橋本 伊之助（三九、一九、二一）
古谷 幸八（三九、一九、二一）
遠井 宇三郎（三九、一九、二一）
若田部 馬藏（三九、一九、二一）
宇賀 神壽一郎（三九、一九、二一）
鈴木 軍司（三九、一九、二一）
鈴木 菊次郎（三九、一九、二一）
同（官等）石塚 川太郎（三九、一九、二一）
菊地 竹之助（三九、一九、二一）

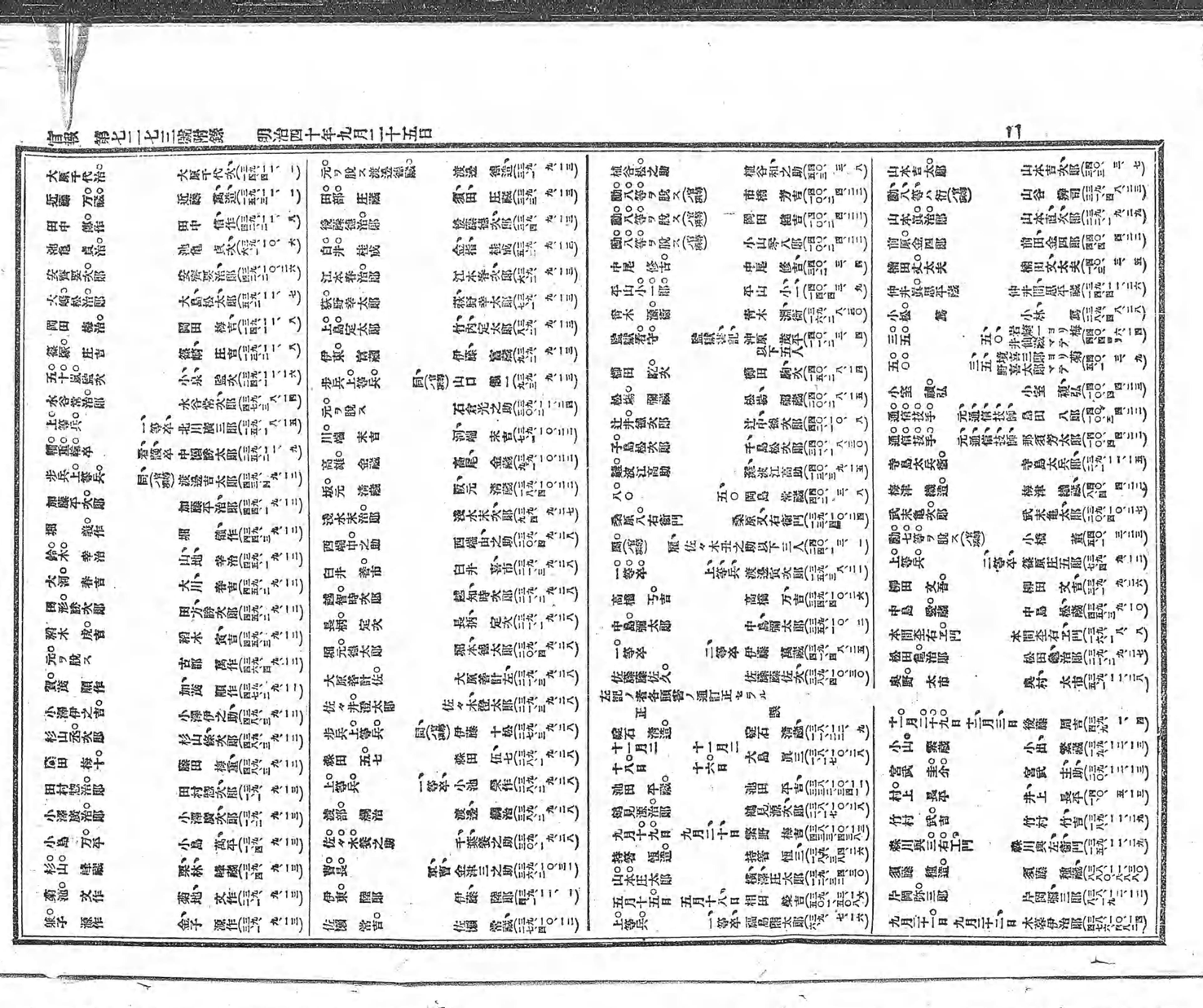
淺野 梅之輔
歩兵一等卒
木多 義
一等卒
田口 作治郎
佐藤 沖藏
增成 建一
溝手 鹿治郎
遠藤 富衛門
友野 秋次郎
望月 銀二郎
元歩兵二等卒
長井 力藏
小原 兵作
大内 文四郎
遠藤 善兵衛
白杵 柳藏
歩兵二等卒
飯塚 虎松
高根 熊次郎
增田 正太郎
佐藤 安治
高橋 健吾
二等看護長
二瓶 禎二郎
歩兵上等兵
一等卒
渡部 寅三郎
小川 善次

淺野 梅之助（三九、一九、二二）
同（官等）古田 八太郎（三九、一九、二二）
本田 義（三九、一九、二二）
二等卒 花岡 元芳（三九、一九、二二）
田口 作次郎（三九、一九、二五）
中澤 沖藏（三九、一九、二九）
增成 健一（三九、一九、二八）
溝手 鹿太郎（三九、一九、二八）
遠藤 富右衛門（三九、一一、二二）
田嶋 秋次郎（三九、一一、二二）
望月 長十郎（三九、一一、二二）
同（官等）永井 力造（三九、一一、二二）
高橋 兵作（三九、八、六）
村上 文四郎（三九、八、九）
遠藤 善平（三九、一一、一）
白杵 柳三（三九、一一、一六）
同（官等）伊藤 貞藏（三九、一一、一六）
飯塚 寅松（三九、一一、一六）
高根 熊四郎（三九、八、九）
加藤 正太郎（三九、八、九）
佐々木 安治（三九、一一、一六）
高橋 健吉（三九、一一、一六）
三等看護長 割柏 源之助（三九、一〇、五）
二瓶 貞次郎（三九、八、一〇）
同（官等）白坂 熊五郎（三九、八、九）
二等卒 安齋 重藏（三九、八、七）
渡邊 寅三郎（三九、八、七）
小川 善治（三九、一一、一六）

菅野 三之助
二等卒
嶋影 喜代造
上等兵
一等卒
櫻西 豐洲
佐藤 德藏
今井 彌吾
本井 勘太郎
井上 與三郎
物江 佐太郎
嶋津 平七
根本 美之太
佐藤 善藏
會田 慶太
二階堂 福藏
江村 敬三郎
增田 谷藏
關根 森衛
南雲 周市
飯塚 德治郎
高橋 亀五郎
井上 正吉
輜重輸卒
輜重輸卒
久保田 一郎
贈家 富藏
菅川 藤藏
小管 平作

菅野 三之助（三九、一一、一六）
一等卒 高橋 慈三郎（三九、一一、一六）
嶋影 喜代藏（三九、一一、一六）
一等卒 山本 金六（三九、八、八）
二等卒 山田 伊代治（三九、八、八）
土屋 豐洲（三九、八、八）
本間 德藏（三九、八、八）
今井 彌吉（三九、一〇、五）
本居 勘太郎（三九、一〇、五）
井浦 與三郎（三九、一〇、五）
物井 佐太郎（三九、一〇、六）
島津 兵七（三九、一〇、六）
根本 巳之太（三九、一〇、六）
佐藤 善三（三九、一〇、一九）
會田 健太（三九、一〇、一九）
二階堂 福造（三九、一〇、一九）
江村 啓三郎（三九、一〇、一九）
增田 谷造（三九、一一、一）
關根 盛衛（三九、一一、一）
南雲 周平（三九、一一、七）
飯塚 德次郎（三九、一一、七）
森田 亀五郎（三九、一一、八）
井口 政吉（三九、一一、八）
同（官等）葭原 榮一郎（三九、一〇、五）
同（官等）丹治 卯作（三九、一〇、五）
久保田 一郎（三九、一〇、五）
贈家 富藏（三九、一〇、六）
菅川 藤造（三九、一一、一）
小管 平作（三九、一一、一）

第7273号 敍任及辭令



第 7273 号 敘任及辭令

第7273号　敘任及辭令